

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表（生活環境学科） 合計 10 単位

科目名	単位数	教員名	実務経験	授業内容
こころとからだのしくみⅠ	4 単位	木村 弘子	県立病院等で看護師、看護師長、看護部次長として 32 年間勤務	人体の構造や機能及びこころのしくみについて、理論だけでなく、看護師としての臨床現場での実務経験を交え、特に「睡眠」「身じたく」「移動」について、介護現場で重要となる留意事項や心理面について、より具体的・実践的な面からアプローチする。
こころとからだのしくみⅡ	2 単位	木村 弘子	県立病院等で看護師、看護師長、看護部次長として 32 年間勤務	人体の構造や機能及びこころのしくみについて、理論だけでなく、看護師としての臨床現場での実務経験を交え、特に「食事」「排泄」「入浴・清潔保持」について、介護現場で重要となる留意事項や心理面について、より具体的・実践的な面からアプローチする。
障害の理解Ⅰ	2 単位	木村 弘子	県立病院等で看護師、看護師長、看護部次長として 32 年間勤務	障害のある人の心理や身体機能について、看護師としての臨床現場での実務経験を交え、特に「視覚障害」「聴覚障害」「言語障害」「重複障害」「肢体障害」について医学的側面にスポットをあて、障害のある人の生活・人生について、学生の理解を深めていく。
障害の理解Ⅱ	2 単位	木村 弘子	県立病院等で看護師、看護師長、看護部次長として 32 年間勤務	障害のある人の心理や身体機能について、看護師としての臨床現場での実務経験を交え、特に「知的障害」「精神障害」「高次脳機能障害」「発達障害」について医学的側面にスポットをあて、障害のある人の生活・人生について、学生の理解を深めていく。

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表（幼児教育保育学科） 合計 8単位

科目名	単位数	教員名	実務経験	授業内容
保育内容環境	1単位	柴 ひろ	公立幼稚園で、教諭、主任教諭、園長として、教育委員会事務局幼稚園担当指導主事として37年間勤務する。	保育内容「環境」では、子どもの発達段階に沿っての領域「環境」における目標を達成するための「ねらい」「内容」を具体的な子どもの姿をとおして理解する。 また、他の領域との関連性から、総合的な子どもの育ちを保障する保育やの人的環境の重要性を学ぶ。 四季折々の自然環境、子どもの発達に相応しい物的環境を具体的な体験的に理解し感性豊かさを身に着け保育の実践力の向上を目指す。
子どもと言葉	1単位	千原 智美	公立幼稚園にて教諭、主任、教頭、園長として39年間勤務	言葉のもつ意義や機能の理解と言葉に対する感覚を豊かにする実践について、長年の教育・保育経験に基づいた具体的な事例を通して学生の理解を深めていく。児童文化財の意義の理解から、具体的な教材作成や教材活用するための環境構成及び援助を考えた実演を通して、学生の教育・保育技術の習得、向上を図る。
保育内容言葉	1単位	千原 智美	公立幼稚園にて教諭、主任、教頭、園長として39年間勤務	長年の経験に基づいた具体的な事例を通して、領域「言葉」の狙いや内容について、他の領域と関連して理解を深め、乳幼児及び子どもの言葉の発達に即したコミュニケーション能力を学び、実践的な指導力を育成する。
乳児保育Ⅰ	2単位	藤原 牧子	保育士として10年間勤務	乳児（0,1,2歳児）保育の社会的意義や課題の認識のもと、乳児の生活を支える保育者の心構えや役割について理解することを目指す。乳児の発達過程を踏まえた保育計画の必要性や保育の内容、方法、保育者の役割を学ぶ。また、乳児の発達を保障する環境についての理解を深め、保育者の適切な援助や関わりを学ぶ。保護者支援と他機関連携の必要性について学ぶ。
乳児保育Ⅱ	1単位	藤原 牧子	保育士として10年間勤務	乳児保育Ⅰで習得した知識を基に、体験的な授業を通して乳児の遊びと援助方法、環境を構成する技術を身につける。また、乳幼児の健康や安全、情緒の安定を図るための配慮について学ぶ。子どもの1日の生活の流れと3歳未満児の発育・発達、個人差

				に配慮した指導計画の理解を深め、作成する力を身につける。
特別支援教育・保育 概論	2単位	栗山 昭子	保育園園長として5年間勤務	特別支援教育・障がい児保育の理念、歴史及び現状、様々な障がいのタイプとそれぞれの特徴、保護者への支援や専門機関との連携と協働について解説し、個々に応じた発達支援について理解を深める。